

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会 関連事業に係る区の実施経過について

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会関連事業に係るその後の区の実施経過について、以下のとおり報告します。

1 オンラインを活用したイタリアカヌー（スプリント）選手との交流会

日時	7月29日（木）正午から午後0時30分
場所	永福体育館アリーナ（永福1-7-6）
参加者	334回（視聴回数）
内容	選手へのインタビュー、区民へのメッセージ ほか

2 オンラインパブリックビューイング（ウズベキスタンボクシング）

日時	7月31日（土）午前11時から午後1時15分
場所	永福体育館小体育室（永福1-7-6）
参加者	244回（視聴回数）
内容	ウズベキスタンボクシング選手団に通訳として帯同した方をゲストに、事前キャンプを振り返り、選手の試合をオンライン観戦

3 パラリンピック採火式

日時	8月20日（金）午前9時から午後5時
場所	① 済美養護学校（希望の灯） ② 上井草スポーツセンター（スポーツの灯） ③ 杉並芸術会館（文化の灯） ④ オーロラの碑（平和の灯）
参加者	① 100人 ②60人 ③30人 ④50人
内容	済美養護学校生徒が制作した炬火皿を使っての採火式など 区役所西棟前にて各灯をともしたランタンを展示

4 東京2020 in 杉並 エピローグ1

日時	9月20日（月・祝）午前10時から午後3時
場所	桃井第一小学校体育館（桃井2-6-1）
参加者	178人（聖火ランナー及び関係者、桃一小合唱部ほか）
内容	杉並区聖火ランナー等を招待しての出発式の代替イベント及び オリンピック（男子バレーボール）によるトークショーを実施

5 懇談会による取組

- ① 地域活性＝杉並独自のお土産「すぎぱん」の制作
 - ・令和2年9月1日から10月31日の期間に募集を行った。
 - ・27件の応募があり、11月12日に審査、「すぎぱん」が最優秀賞となる。
 - ・洋菓子店とタイアップし「なみすけのすぎぱん」を開発。令和3年8月5日より、コミュかるショップで販売開始。
- ② こども＝イタリア・ウズベキスタン・パキスタンの文化紹介
 - ・7月12日（月）～21日（水）（区役所2階区民ギャラリー）で開催。
 - ・各国の写真のほか、パキスタンで女性の社会進出を支援している高垣絵里氏の作品を展示。
- ③ おもてなし＝杉並応援団の創設
 - ・携帯アプリ「LINE」を活用した事前キャンプ情報の発信（登録者120人）
 - ・企業等からの協賛金を活用したおもてなし（手妻、阿波おどり公演等）

6 新型コロナウイルス感染症の影響で中止となったイベント

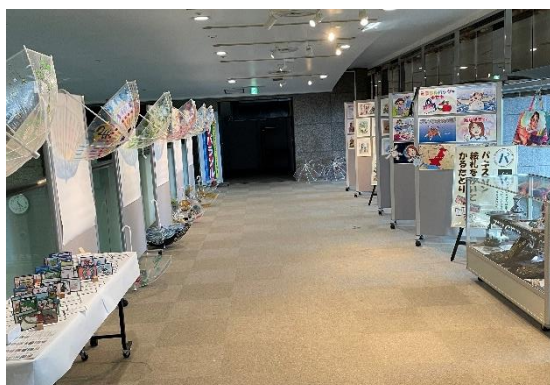
イベント名	開催予定時期
① 杉並区オリンピック聖火リレー（出発式・公道走行）	7月17日（土）
② 事前キャンプにおける公開練習	7月中
③ 旧杉並第四小学校における ホームステイ・ホームビジット支援事業	
④ コミュニティライブサイト、パブリックビューイング	



▲パラリンピック炬火皿



▲東京2020 in 杉並 エピローグ1



▲ウズベキスタン・パキスタン文化紹介



▲「なみすけのすぎぱん」